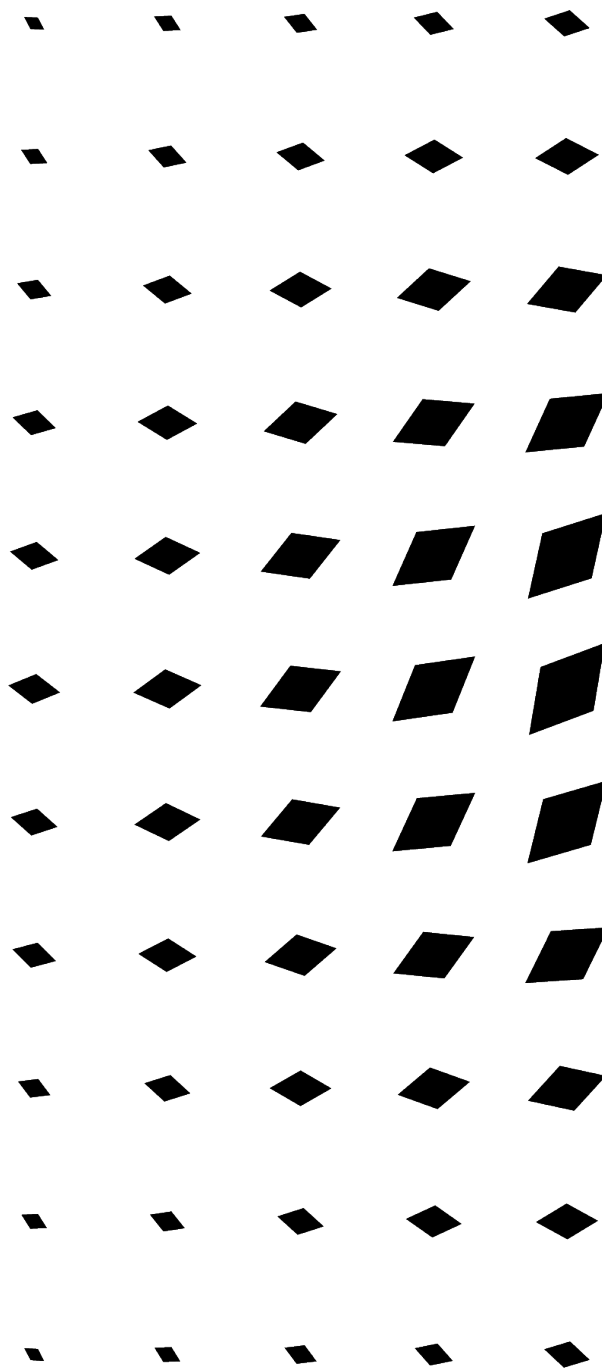


米国PCI Energy Solutionsの 完全子会社化について

スマートエナジー領域の強化

三菱電機株式会社

2026/8/20



目次

1. エグゼクティブサマリ	3
2. スマートエナジー戦略	5
3. PCI社概要	9
4. 買収目的	12
5. ロードマップ	14

1

エグゼクティブサマリ

エグゼクティブサマリ

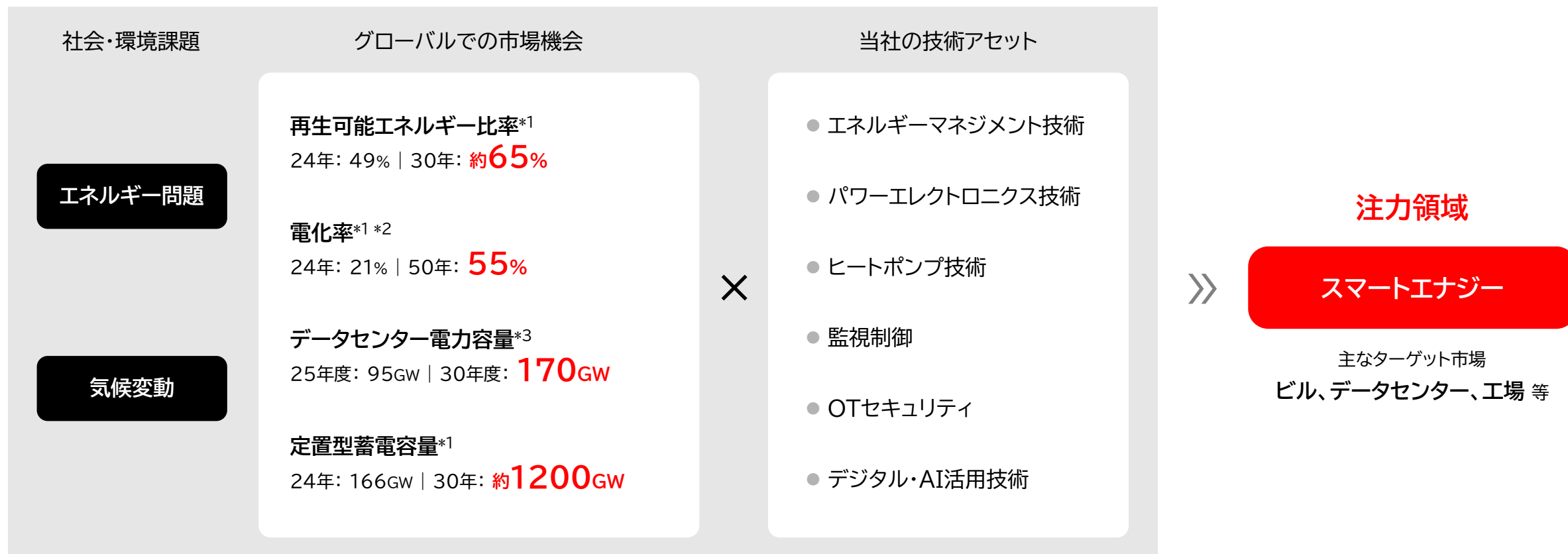
- 北米の電力、エネルギー運用においてデファクト・スタンダードのソフトウェアを提供する
PCI Energy Solutions(以下、PCI社)を買収
- 需要側の設備全体の管理・制御から市場を活用した電力取引まで一気通貫したエネルギー利用全体の最適化ソリューションを市場投入し、スマートエナジー領域をグローバルで拡大
- 三菱電機のエネルギーマネジメントソリューション「BLEnDer[®](ブレンダー)」、デジタル基盤「Serendie[®](セレンディイ)」の強みと、PCI社が持つエネルギー最適化技術・ビジネスモデル(SaaSモデル)を融合

2

スマートエナジー戦略

三菱電機が注力するスマートエナジー

当社が経営の根幹に据えるサステナビリティの実現に向け、社会・環境課題、市場機会と当社の保有する技術アセットから中期的に全社で注力する領域の一つにスマートエナジーを設定



*1 IEA『World Energy Outlook 2025』のネットゼロ排出シナリオ *2 最終エネルギー消費に占める電力の割合 *3 調査会社レポート等に基づき当社作成

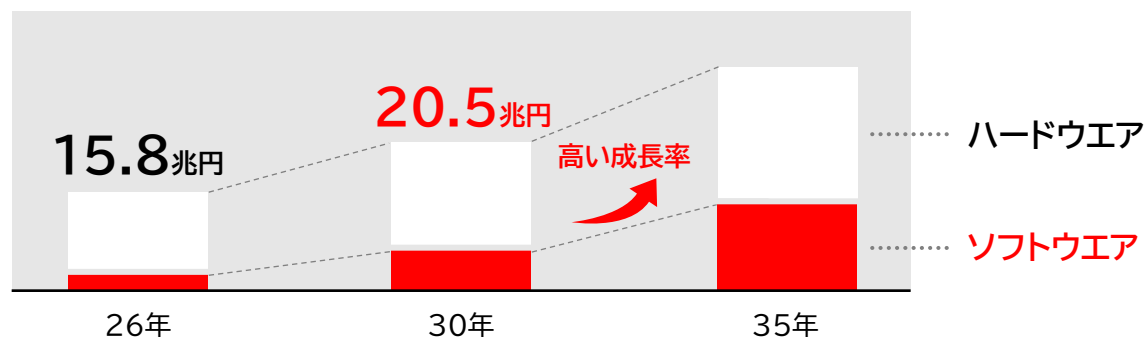
スマートエネルギー領域の強化

需要側の設備全体の管理・制御から市場を活用した電力取引まで一気通貫したエネルギー利用全体の最適化ソリューションを市場投入し、拡大するElectrification*1市場に対応し、スマートエネルギー領域の強化・グローバル展開を推進

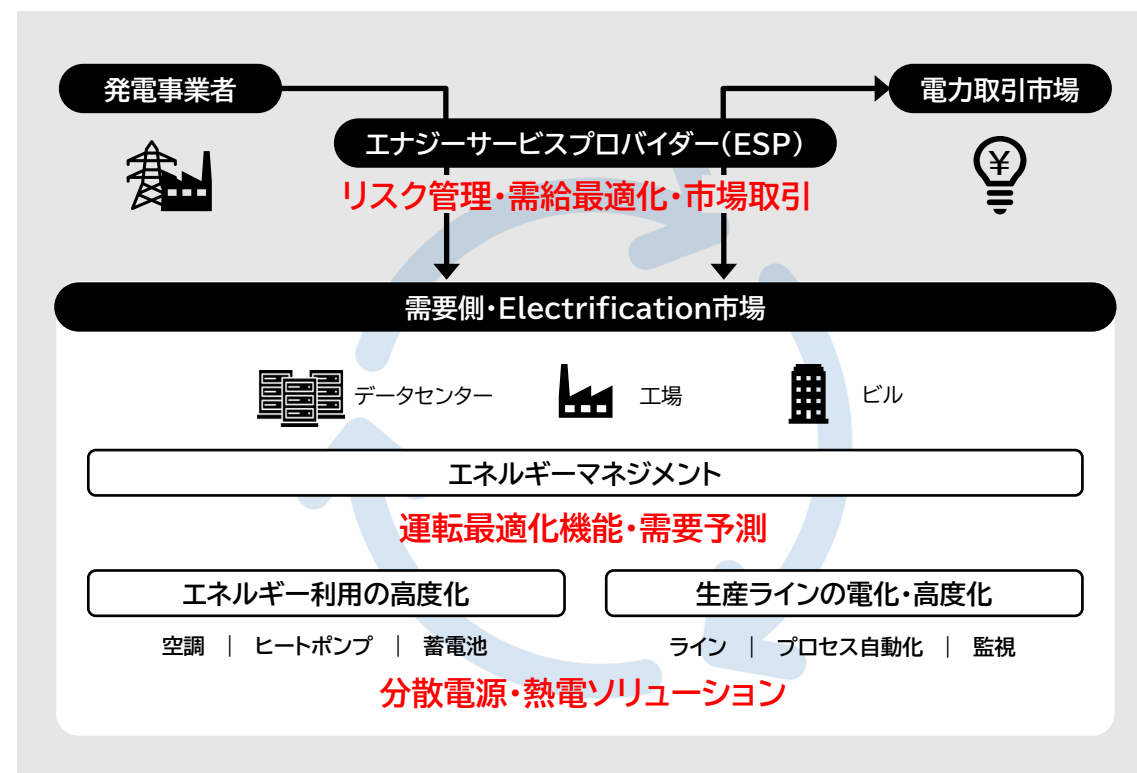
Electrification市場動向

	26年	30年
エネルギー転換への投資	345兆円	435兆円+ (+26%)
電力需要	27兆kWh	34兆kWh+ (+23%)
エネルギー消費の電力比率	21%	30%+ (+50%)

Electrification市場規模*2



三菱電機による一気通貫したエネルギー利用全体の最適化



*1 安全に・確実に・効率よく電力を使える状態になる事業領域 *2 Electrificationに関連するHW・SW含む市場規模を当社にて試算

スマートエネルギー領域における当社の強み

産業・空調分野など幅広い領域で製品ポートフォリオを展開すると共に、エネルギーインフラ構築に活用される高度なエネルギーマネジメントソリューションを提供

当社の強み

特徴

日本市場ルールのノウハウ

豊富な納入実績

- 日本の電力取引量の約70%が
当社の電力市場取引システム技術を採用



エネルギーマネジメント技術

高度なエネルギーマネジメントノウハウ

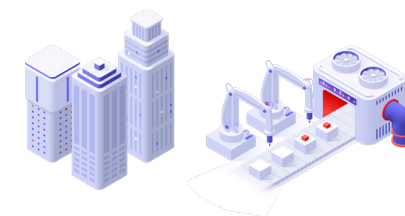
- 電力需給の予測・最適化
- 分散型電源ソリューション



パワーエレクトロニクス 空調・冷熱機器

強いコンポーネント

- 産業や空調分野など広範囲にわたる
負荷側製品の納入実績・製品知識



3

PCI社概要

PCI社概要

北米の電力、エネルギー運用においてデファクト・スタンダードのソフトウェアを提供するPCI社を買収

会社概要

会社	PCI Energy Solutions（登記名称:Power Costs, Inc.）（1992年設立）
CEO	Dr. Fred N. Lee
所在地	アメリカ・オクラホマ州ノーマン
従業員	約370名
売上高 ^{*1}	US\$82M(ARR ^{*2} 成長率21.2%)
事業内容	発電資産の最適化、エネルギー取引管理、市場参画等のソフトウェアの開発と提供



買収の概要

買収金額	US\$1,400M
内容	100%買収



- AWS Partner of the Year 2025 Finalistに選出
- 他システムとの連携も可能な拡張性が高く、柔軟・迅速に開発ができるプラットフォームシステムを保有

*1 2025年実績 *2 Annual Recurring Revenue（年間経常収益）

PCI社概要

電力・エネルギー市場ノウハウに基づく高度なソリューションを提供することで、多くの顧客を獲得し高シェア・高収益（NRR 113%^{*1}、GRR 98%^{*2}）を実現

PCI社の強み

- 北米の全ISO^{*3}/RTO^{*4}に精通し多様な電源を取扱う
電力・エネルギー市場ノウハウ
- 高い専門性を持つ人財基盤
- 需給最適化、市場取引、ETRM^{*5}を統合したサービスとして提供可能
- データ・分析プラットフォームとAIを活用したアプリケーション
- 拡張性に優れたSaaS基盤
- 米国市場の発電量の60%が同社のプラットフォームを使用

PCI社の提供するソリューション

エネルギー管理	需給最適化 Supply and Demand Optimization
	市場取引 Wholesale Power Trading (ISO/RTO)
	リスク管理・停電管理・送電管理 ETRM OMS Transmission
AI・分析	発電量予測・需要予測 PCI Forecaster
	AI蓄電池取引 ^{*6} PCI Battery Trader
プラットフォーム	データ分析基盤 PCI Insights (Data Analytics Platform)
	SaaS基盤 PCI Kube (SaaS Foundation)

4

買收目的

PCI社買収による効果

当社の強みとPCI社の強みを掛け合わせ、エネルギー課題に直面する幅広いお客様に新たな価値を提供

当社



PCI社



新たな価値

ノウハウ	日本市場ルールのノウハウ BLEnDerの豊富な納入実績	最先端の米国電力市場ルールの ノウハウ 高い市場シェア
技術	エネルギーマネジメント技術 OTセキュリティソリューション	データ分析基盤 PCI Insights
コンポーネント × サービス	パワーエレクトロニクス 空調・冷熱機器	SaaS・エネルギー管理 PCI Kube

顧客

三菱電機の多種多様な業界・
グローバルの顧客基盤

米国の電力市場参加者を中心に
120社以上の顧客基盤

日本・米国電力市場ルールのノウハウとデータ基盤の活用
による迅速なソリューション提供(SaaSモデル)

需要側の設備全体の管理・制御と市場を活用した電力取引を
掛け合わせたエネルギー利用の全体最適化

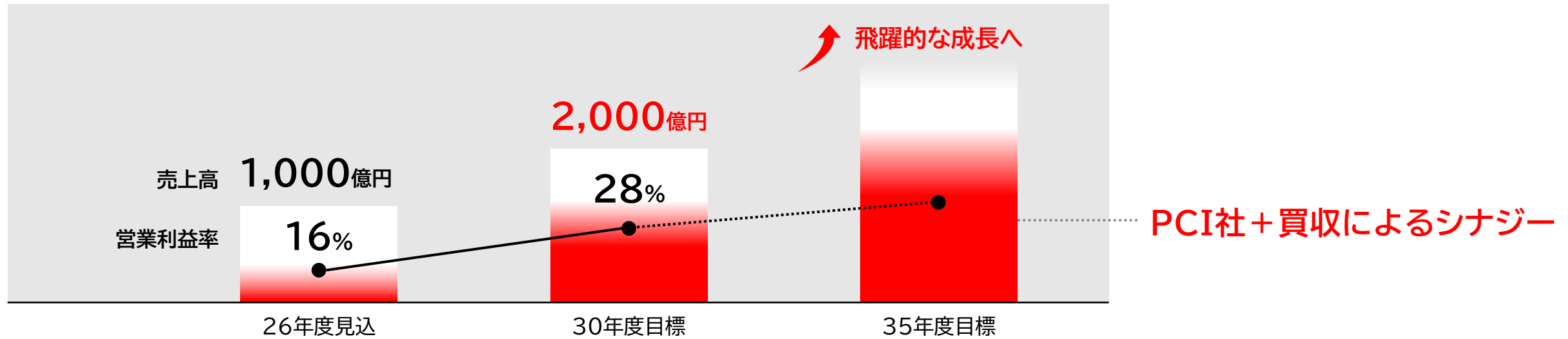
5

ロードマップ

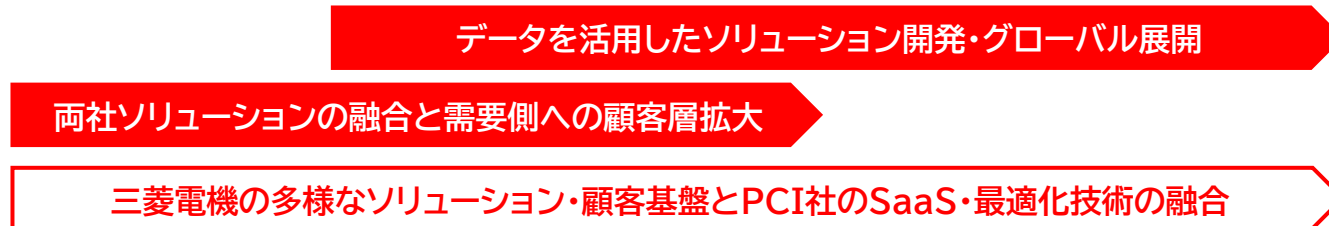
ロードマップ

エネルギーをオーケストレーション(統合・最適制御)する能力が市場価値の源泉となっており、PCI社の買収とシナジー創出により、当社エネルギーソリューション事業を30年度売上高2,000億円(営業利益率28%)に拡大していく

エネルギーソリューション事業 売上高・営業利益率目標



ロードマップ



本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあり得ます。なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項

